

試験報告書

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



検 体 NMN原料

表 題 赤外吸収スペクトルの測定

2020 年 07 月 27 日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

赤外吸収スペクトルの測定

検 体

NMN原料

なお、依頼者からNMN(β -ニコチンアミドモノヌクレオチド)の標準品(以下「標準品」という。)の提供を受けた。

試験概要

検体及び標準品について、ATR法により赤外吸収スペクトルを測定した。

試験結果及び考察

検体のスペクトル(図-1)は標準品のスペクトル(図-2)と全体のパターンがほぼ一致した。以上の結果から、検体は標準品と同様の物質であると考えられた。

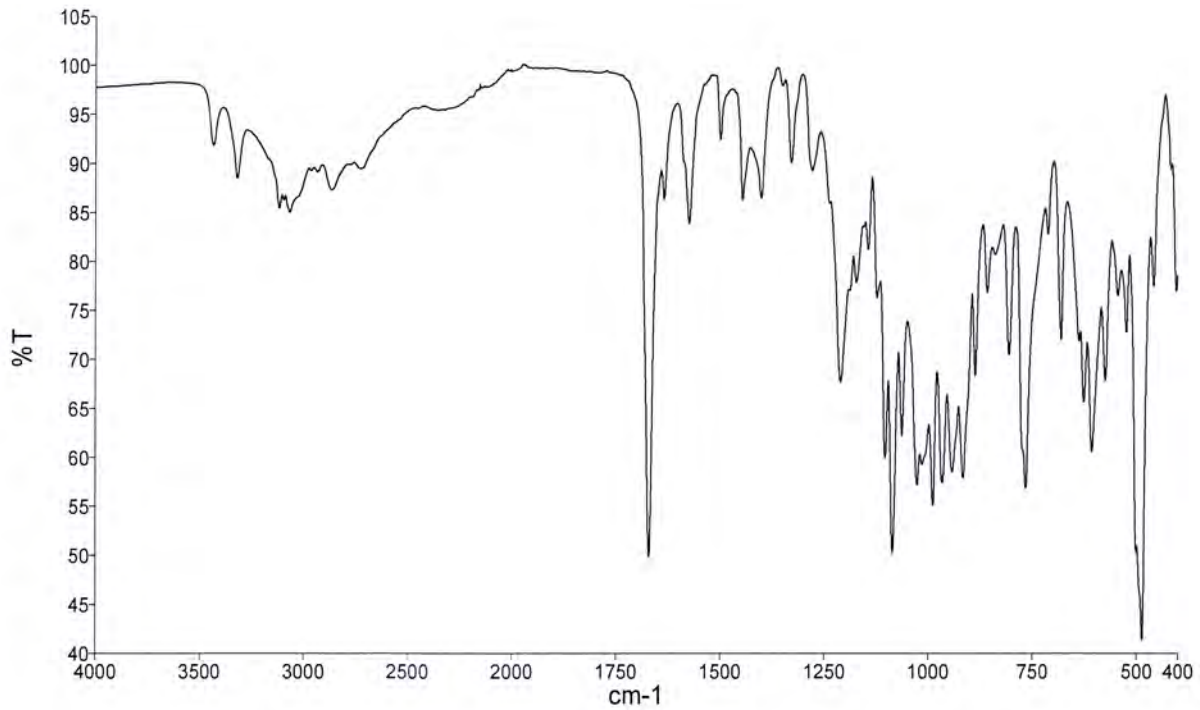


図-1 検体の赤外吸収スペクトル

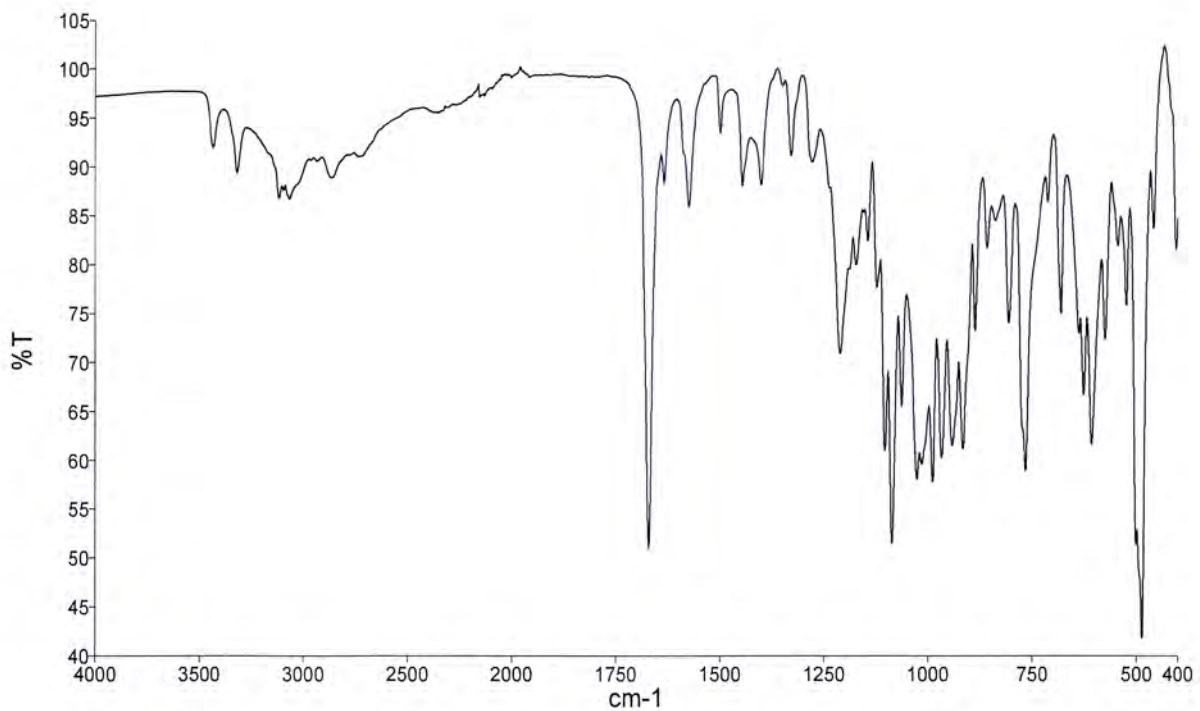


図-2 標準品の赤外吸収スペクトル

以上

試験報告書

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



検 体 NMN100

表 題 赤外吸収スペクトルの測定

2020 年 07 月 27 日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

赤外吸収スペクトルの測定

検 体

NMN100

なお、依頼者からNMN(β -ニコチンアミドモノヌクレオチド)の標準品(以下「標準品」という。)の提供を受けた。

試験概要

検体及び標準品について、ATR法により赤外吸収スペクトルを測定した。

試験結果及び考察

検体のスペクトル(図-1)は、赤矢印で示した吸収ピークを除くと、標準品のスペクトル(図-2)と全体のパターンがほぼ一致した。

以上の結果から、検体は標準品と同様の物質であると考えられたが、その他の成分を含んでいる可能性が示唆された。

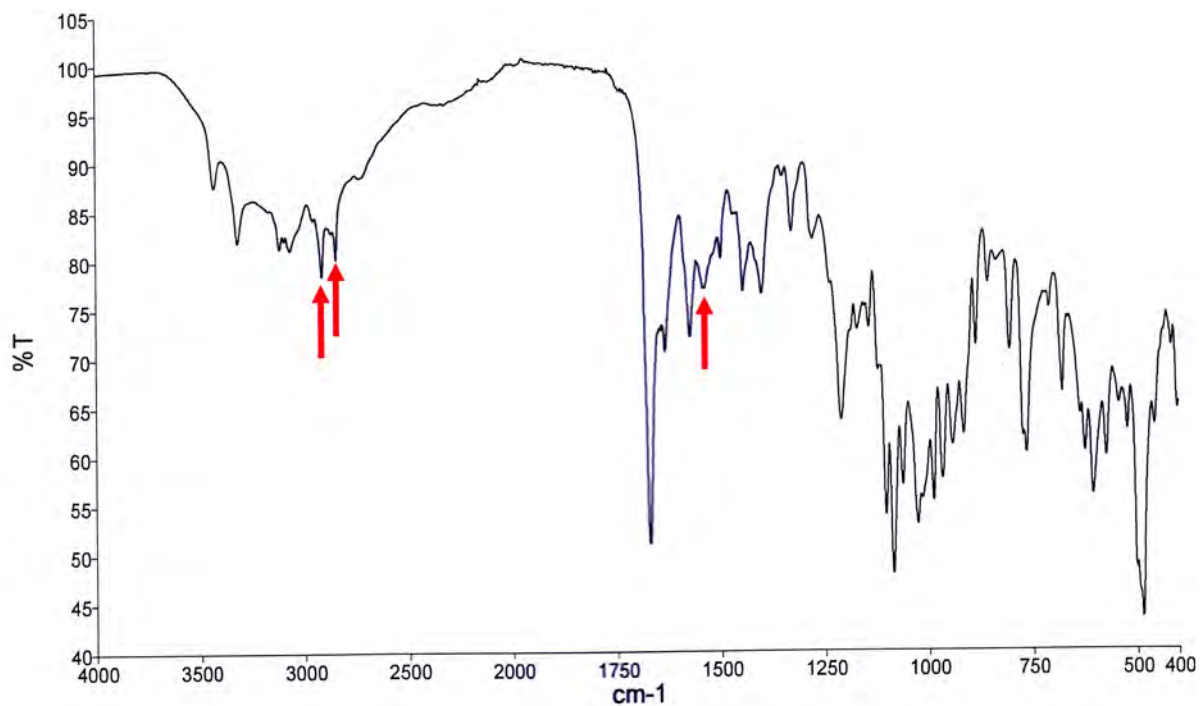


図-1 検体の赤外吸収スペクトル

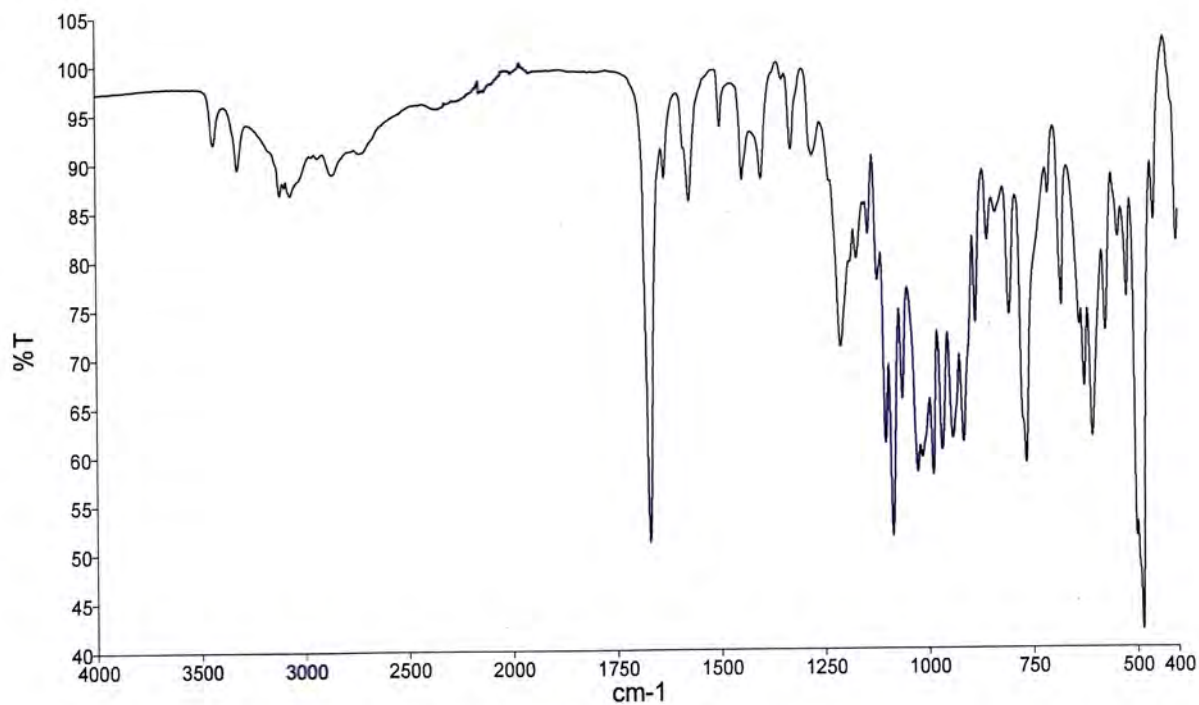


図-2 標準品の赤外吸収スペクトル

以 上